

4年2組オリンピック

～4年2組オリンピックでもっとなかよしくラスになろう～

校種・学年		小学校・第4学年			教科等	特別活動
カテゴリー	歴史・意義	アスリート	多様性	日本人	時間・学期等	2時間 2学期(9月)
	国際感覚	ボランティア	伝統・文化	(その他)	準備等	瀬戸大也選手ポスター レガシーアンバサダーカード

1 プログラムのねらい

- オリンピック・パラリンピック等の歴史や意義を理解し、関心をもつ。
- 自分たちのクラスでオリンピックを行う中で、オリンピック精神を学ぶ。

2 プログラムと既存の学習との関わり

- 全校集会での「レガシー創出事業」に関する校長先生の講話をきっかけに、学級で話し合い、協議内容を決定する。「オリンピック精神」を考えながら競技を行う中で、協力し合って楽しい学級をつくることに意欲的に取り組む。

3 指導計画(3時間扱い)

時間	主な学習活動・内容等
1	オリンピック・パラリンピックの歴史や意義、種目について知る。
1	クラスオリンピックの種目について話し合い、決定する。
1	クラスオリンピック大会を行う。



4 本時の学習指導(本時 3/3)

時間(分)	学習活動	支援・留意点等
5	○オリンピック精神を理解する。 ・クラスオリンピック大会開会式を行う。 ・選手宣誓では、クラスのオリンピック精神をみんなで宣誓する。	クラスのオリンピック旗を作成する。
35	○4年2組オリンピック大会(今回はバドミントンとティボールの2種目)を行う。	
5	○振り返り ・閉会式では金・銀・銅メダルを渡し、オリンピック精神で楽しく活動できたかを振り返る。	勝ち負けだけではなく、全力で頑張ったことを讃え合う。

5 おすすめのポイント(さらに、効果アップ!)

- 校長先生の全校朝会での講話がきっかけで、子供たちから自然にオリンピックをやりたいという意見が出て、タイミングを逃さず興味や関心につなげることができた。
- 埼玉県が会場種目となっている種目で大会を行うことも効果が期待できる。
- ラグビーを学習する学年では、ラグビーワールドカップを活用した授業を考えたい。
- 総合的な学習で、福祉がテーマになっている学年では、パラリンピックの学習を取り入れ、自分たちが体験学習することで関心が高まり、理解を深められる。